

令和6年度社会福祉法人愛寿会事業報告について

令和6年度の月日を追っての主な出来事は5ページ以降のとおりです。
その中から、主なるものを次に掲げてみました。

主要項目

1. ICT機器の導入・DX化に向けた取り組み

令和5年12月及び翌年1月に先進的介護を実施している東京都の特別養護老人ホーム及び介護付有料老人ホームを延べ10名の職員でICT機器の連動やDX化に向けた取り組みを視察した。両施設とも機器を有効に活用し、小人数で効果的に質の高い介護サービスを提供している実態を目の当たりにして、今後の施設整備及び科学的介護の必要性を実感した。

そこで、各種の補助金を活用した、ICT機器の導入を進めることとした。

① 公益財団法人JKA 福祉機器の整備 補助事業の実施

当該補助事業について、JKAに令和5年11月に補助交付要望を提出し令和6年4月1日付けで交付決定通知がありました。法人では、「眠りスキャン」を活用した見守り支援システムの導入を進め、令和6年11月に、補助事業の完了報告を行った。

事業経費

導入台数 50台

(特養13台、ショートステイ19台、グループホーム18台)

総事業費(本体、周辺機器、設置) 10,686,500円

JKA補助金(補助率3/4) 7,361,000円

② 令和6年度山梨県テクノロジーを活用した業務効率化事業の実施

当該補助事業について、山梨県に令和6年6月と10月に補助金に係る協議を行い、10月の内示を受け、導入に向けた事業を実施し、令和7年2月に事業報告を行った。

事業経費

導入台数 119台(特養)

総事業費(本体、周辺機器、設置) 24,317,700円

山梨県補助金(補助率3/4) 16,312,000円

令和6年度の当該事業としては、導入(周辺機器も含めて)は169台、総事業費34,998,500円、補助金23,673,000円、自己資金11,325,500円。

導入による効果は以下のとおり多義にわたり、効率化、事故防止など、介護の質が向上され、ご家族に安心感を提供できる。

- ・夜間の巡回数の減少による夜勤スタッフの負担が軽減できる。
- ・機器から得られるデータを活用することで、入所者の健康状態の確認、早期の問題発見、対応が可能となり、ケアの質が向上する。
- ・家族に対しても、ケアスタッフとの情報共有がスムーズになり、信頼関係の強化につながる。
- ・睡眠から覚醒への状況が把握でき、起床時の転倒、転落事故が減少し、業務の効率化につながる。
- ・効率化は図られることで、見守りが強化でき、事故防止につながる。

令和7年度においては、このICT機器の活用を、全職員に求めることとしその目標を達成するための委員会を立ち上げ、各フロアーの利用状況、活用状況をチェックしながら、確実な成果を目指していく。

2. 新型コロナ・インフルエンザの施設内感染

新型コロナについて、令和5年5月に感染症法上、季節性インフルエンザと同じ「5類」への引き下げが行われた。

ただし、令和5年度においては、入所者、利用者、職員及びその家族において、少数確認されたが、施設内での感染はなかった。

しかし、令和6年12月には、新型コロナウイルス感染が、特養4階、グループホームにおいて入所者及び職員に感染拡大がありましたが、重症化はなく、約1か月程度で収束しました。

また、特養の2号館においては、インフルエンザによる感染が拡大し、入所者においては、重症化及びそれに伴う入院者もありましたが、1か月程度で収束しました。

施設内での感染拡大について、日々、注意をしていましたが、今後とも、感染症に対する対応マニュアルを再確認し、再びクラスターが発生しないよう予防意識の高揚、予防対策の充実、発症後の対策に徹底を図ってまいります。

3. 夏祭りの開催について

○仁生園夏まつり、花火大会

気候温暖化での猛暑及びコロナ感染状況を考慮する中、7月26日の金曜日午後5時30分から屋外で開催しました。開始前の夕立で、開始がやや遅れましたが、来園されるご家族の人数を制限させていただく中で、ご来賓をお迎えして盛大に開催出来ました。太鼓や舞踊などのアトラクションや屋台も復活し、改善すべき部分もありますが、入所者、利用者には、ご家族との楽しい時間を過ごしていただきました。

また、祭りの終盤、盛大に花火大会を実施し、大歓声が上がるなど、参加者には、大いに楽しんでいただきました。

なお、今回初の試みとして、屋外に出られない入所者に対し、中継動画ライブ配信を行い、楽しんでいただきました。

○第二仁生園夏のイベント

ご家族も参加しての夏のイベント、夕涼み会を7月27日に開催した。第二仁生園玄関前において、実施する予定でしたが、あいにくの夕立(豪雨)のため、室内で行いました。ネパール国の特定技能者のダンスなどアトラクションもあり、屋外に比べて屋内会場は、入所者、家族、出演者の一体感が高まり、大変楽しい時間を共有できました。なお、打ち上げ花火は、順延といたしました。

4. 苦情解決相談委員会開催

愛寿会が運営するすべての事業の利用者に関しての苦情に対し、適切な対応を図るための第三者委員からなる委員会を令和6年4月23日に開催しました。なお、令和6年度においても苦情はありませんでした。今後も苦情のないサービス、支援に勤めます。

5. 地域活動との連携（防災関係）

小荒間地区は、その災害史によると、台風・集中豪雨により、明治、昭和と大きな土砂災害が起き、甚大な被害があったと記録されており、平成18年には、高川・古杣川周辺が「土砂災害特別警戒区域」に指定された。特に、古杣川は、当施設の脇を流れており、大きな土砂災害が施設を襲う可能性があります。

こうした状況から、地元小荒間地区では、その改善に向けて市及び県に対し要望活動を続けてきたところ、令和6年2月に県から前向きな回答があったとのことでした。

そこで、令和6年3月に「小荒間地区の防災を考える会」が地域の住民や近隣の法人と協力し、小荒間地区の古杣川、高川の防災・減災対策を研究・検討・提案するための任意の組織として設立されました。

当法人でも、常務理事・園長が理事となり、地域の一員として積極的に活動していくこととしました。

まず、最初の活動として、令和6年7月に、北杜市役所職員、小荒間地区区長、防災を考える会の会員など、総勢十五名で、林道古杣川終点付近など数カ所の現地調査を実施し、土砂災害の危険な状況を実感したところです。

最終的には、高川、古杣川の砂防堰堤を整備し、一日でも早く土砂災害特別警戒区域の指定解除を実現することを目標としています。

近年、南海トラフ地震や各種の災害が心配される中、地域の防災対策は一層重要性を増してきておりますので、当法人としては、これらの活動を通じて、地域の安全と持続可能な発展に貢献する所存です。

6. 総合防災訓練の実施

○仁生園防災訓練（6月25日）

レスキューベランダを使用した避難誘導訓練及び消火器・消火栓を用いた初期消火訓練を実施しました。

○仁生園第2回防災訓練（10月12日）

北杜消防署から職員派遣をいただき、救命救急法、AED 取扱い、心肺蘇生法の講習会を実施した。また、山梨県立防災安全センターに派遣要請し、職員が起震車を体験し、地震発生時の対応等を指導いただいた。

○第二仁生園防災訓練（8月28日）

炊き出し訓練

非常時用の保存食及び保存水を使って昼食の提供

献立内容：ビーフシチュー

7. 摂食嚥下の基礎研修会の実施

○地域リハビリテーション活動支援事業の活用

2月3日に、北杜市立塩川病院の向亜希香言語聴覚士を講師に、「食べるを支えるために」をテーマに、加齢による変化、認知症などによる嚥む、飲み込むなどの機能低下を考慮した、介護ケアの説明をいただき、セルフケア、適切な食具の選択、食べることの意義など、今後の介護業務に大変参考になりました。

8. 新春餅つき大会の開催

令和6年1月6日に入所者、利用者、職員、総勢50名が参加して、いこいの横のフロアで、昨年に引き続き開催した。理事長をはじめ、デイサービスの利用者、外国人スタッフも杵を持ち、多くの方が日本の伝統行事の餅つきを楽しんだ。その後、小豆の餅など職員で作り、フロアで美味しく召し上がっていただいた。

9. 介護福祉士資格取得支援

介護福祉士資格取得支援を行い、令和6年度についても、仁生園で2名が資格を取得できました。

10. 研究集録の取り纏め

令和6年度は仁生園、第二仁生園の研究委員会が、1年間を通じて安定的に活動が出来なかったことから、研究紀要として発行を断念いたしました。

令和6年度 愛寿会の主な出来事

月 日	事 項
4月23日（火）	○ 愛寿会苦情解決相談委員会開催 設置の目的： 愛寿会が運営するすべての事業の利用に関しての苦情に対し、適切な対応を講じ利用者個人の権利を擁護するとともに、利用者が福祉サービスを適切に利用できるよう支援することとし専門的検討を行い、もって中立公正性を確保するため第三者委員からなる苦情解決相談委員会を設置しています。 ※令和6年度の1年間、相談及び苦情受付等はありません。 今後も苦情のない介護サービス・支援に努めていきます。
5月23日（木）	○ 第235回理事会 1. 令和5年度社会福祉法人愛寿会事業報告について 2. 令和5年度社会福祉法人愛寿会決算報告について 3. 障害者支援施設第二仁生園運営規程の一部改正について 4. 積立金の取崩しについて 5. 令和6年能登半島地震に係る義援金の送付について 6. ICT機能の充実のための機器の導入（補助金活用）について それぞれ承認・認定されました。 ※報告事項 ①各委員会研究紀要の報告及び配布をいたしました。
4月・5月・6月・7月 中の主な行事	・仁生園 園内散歩・誕生会・野点・ミニ運動会・模擬喫茶 デイサービス お花見バスハイク・野点 グループホームやすらぎ・こあらま カラオケ・健康体操・花見ドライブ 第二仁生園 お花見・バーベキュー・新緑ドライブ・そば打ち体験 珈琲喫茶・誕生会・避暑ドライブ・外食
6月13日（木）	○ 令和6年第2回定時評議員会 1. 令和5年度社会福祉法人愛寿会事業報告について 2. 令和5年度社会福祉法人愛寿会決算報告について 3. 障害者支援施設第二仁生園運営規程の一部改正について 上記議案の承認、認定がされました ※報告事項 ①各委員会研究紀要の報告及び配布をいたしました。

6月25日（水）	○仁生園防災訓練 レスキューベランダを使用した避難誘導訓練及び消火器・消火栓を用いた初期消火訓練を実施しました。
7月26日（金）	○仁生園夏まつり 来園されるご家族の人数を制限させていただく中で、屋外で来賓をお迎えし開催した。太鼓や舞踊などのアトラクションや屋台も復活し、入所者、利用者には、ご家族との楽しい時間を過ごしていただきました。花火大会も同日開催した。
7月27日（土）	○第二仁生園夏のイベント（夕涼み会） 夕涼み会を第二仁生園玄関前において、実施する予定でしたが、あいにくの夕立（豪雨）のため、室内で開催しました。屋外に比べて屋内会場では、会場の一体感が増し、大変楽しい時間が共有できました。
8月23日（水）	○第二仁生園防災訓練 炊き出し訓練 非常時用の保存食及び保存水を使って昼食の提供 献立内容：ビーフシチュー
10月22日（火）	○仁生園第2回防災訓練 北杜消防署に職員派遣要請し、救命救急法、AED 取扱い、肺蘇生法の講習会を実施した。また、山梨県立防災安全センターに派遣要請し、職員が起震車を体験した。
11月6日（水）	○仁生園 寿司会食 日清医療食品の協力により入所者へ「鯛の解体ショー」と「寿司会食」を行いました。 入所者の皆様大変喜ばれました。
8月・9月・10月・11月の主な行事	○仁生園 ・お楽しみ会・敬老会・映画会・おまつり広場 ○グループホーム ・カラオケ大会・敬老会・模擬喫茶 ○仁生園デイサービス ・ミニ夏まつり・クリスマス会・かるた会 ○第二仁生園 ・流しソーメン・中華バイキング・運動会・芋煮会 ・山の音楽隊コンサート・紅葉ドライブ

12月20日（金）	○第236回理事会の開催 1. 令和6年度 社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 社会福祉法人愛寿会給与規程の一部改正について 3. 社会福祉法人愛寿会期間雇用職員規程の一部改正について 4. 社会福祉法人愛寿会職員慶弔規定(内規)の一部改正について 5. 旅費支給規定の一部改正について 6. 定年退職後の再(継続)雇用制度実施規定の一部改正について 7. 仁生園介護相談センター介護予防事業運営規定の制定について 8. 施設預り金等管理規定の一部改正について 9. 社会福祉法人愛寿会評議員会の開催について ※協議事項 なし 上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①ICT 機能の充実のための機器の導入（補助金活用）について報告をいたしました。
12月25日（水）	○仁生園クリスマス会 職員による歌や踊りを皆さん一緒に楽しみました。 また、園からのプレゼントに大喜びでした。
1月6日（月）	○新春餅つき大会 利用者、職員、総勢50名が参加して、いこいの横のフロアで、昨年に引き続き開催した。理事長をはじめ、デイサービスの利用者、外国人スタッフも杵を持ち、多くの方が日本の伝統行事の餅つきを楽しんだ。その後、小豆の餅など職員で作り、各フロアで美味しく召し上がっていただいた。
2月3日（月）	○摂食嚥下の基礎研修会の実施 北杜市立塩川病院の言語聴覚士様を講師に、「食べるを支えるために」をテーマに、加齢による変化、認知症などによる嚥む、飲み込むなどの機能低下を考慮した、介護ケアの説明をいただいた。セルフケア、適切な食具の選択、食べることの意義など、今後の介護業務に大変参考になりました。
3月13日（木）	○第二仁生園 寿司会食 日清医療食品の協力により入所者へ「鯛の解体ショー」と「寿司会食」を行いました。入所者の皆様大変喜ばれました。

3月19日（木）	○令和7年第1回評議員会開催 1. 令和6年度社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 令和7年度社会福祉法人愛寿会事業運営方針及び事業計画について 3. 令和7年度社会福祉法人愛寿会一般会計収支予算について 上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①外国人特定技能者（ミャンマー国）の受入れについて ②ICT機能の充実のための機器の導入（補助金活用）について 報告をいたしました。 ○ 第237 理事会 1. 令和6年度社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 令和7年度社会福祉法人愛寿会事業運営方針及び事業計画について 3. 令和7年度社会福祉法人愛寿会一般会計収支予算について 4. 祉法人愛寿会 就業規則の一部改正について 5. 社会福祉法人愛寿会 職員給与規程の一部改正について 6. 社会福祉法人愛寿会 期間雇用職員規程の一部改正について 7. 社会福祉法人愛寿会 経理規程の一部改正について 8. 令和7年第2回評議員会の開催日程について 上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①外国人特定技能者（ミャンマー国）の受入れについて ②ICT機能の充実のための機器の導入（補助金活用）について ③仁生園介護相談センターにおける介護予防支援の指定申請について 報告をいたしました。
12月・1月・2月・3月の主な行事	○仁生園 ・カラオケ大会・カルタ会・ひな祭り ○仁生園デイサービスセンター ・クリスマスツリー作成・お正月飾り・クリスマス会 ○グループホームやすらぎ・こあらま ・紅葉ドライブ・お正月飾り・節分レク ○第二仁生園 ・クリスマス会（コロナで中止、家族会からプレゼント） ・繭玉づくり・節分・ミニバイキング